



上毛新聞 号外

第91回
夏の甲子園

▶2回戦

農大	二	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
青森山田	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1



農大

一

一

延長10回

粘

勝

農大二—青森山田 2回表農二1死二塁、立岡の適時打で鶴田がかえり先制＝甲子園

加藤が好投 緋田決勝打

農大二、初戦突破―。第

91回全国高校野球選手権大会第7日は16日、甲子園球場で2回戦を行い、本県の農大二(15年ぶり5度目)は、第1試合で青森代表の青森山田(6年連続10度目)と対戦。1―1で延長戦に突入し、10回に緋田勝人(2年)のタイムリーで勝ち越し、2―1で熱闘を制した。

試合は1点を争う投手戦を展開した。二回、先頭鶴田龍斗(同)の内野安打を足場に1死二塁とし、立岡迅(同)の右前打で先制。三回に同点にされ、その後は両チーム無得点が続いて延長戦に突入した。

十回、先頭青木一将(3年)が右前打で出塁。送って1死二塁とし、3番緋田が左前へ適時打を放った。エース加藤綾(同)は直球とチェンジアップで緩急をつけ、低めに制球して6安打1失点と好投した。

農大二は大会第10日(19日)の第3試合で、初出場の立正大湊南(島根)と3回戦を戦う。